

(2024年10月～12月期)

DI 値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI 値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す。

➤「売上額D」 15.4ポイント増加（▲23.1→▲7.7）

東北経済産業局管内では、6県平均▲23.1（前期差3.6ポイント減）となり、2期ぶりにマイナス幅が拡大した。また、東北6県では全県でマイナス幅が拡大した。岩手県では、▲23.5（前期差1.3ポイント減）となり、3期連続マイナス幅が拡大した。

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
全 国 平 均	▲ 17.1	▲ 11.0	▲ 14.9	▲ 25.5	▲ 14.7	▲ 17.4
東 北 平 均	▲ 20.5	▲ 26.8	▲ 21.0	▲ 30.0	▲ 18.5	▲ 23.1
花 巻 市	▲ 22.2	▲ 21.1	▲ 37.5	▲ 42.9	△ 0.0	▲ 24.7

年	2020				2021				2022				2023				2024				前期 増減		来期 予想
月期	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12			
製造業	▲ 33.3	▲ 72.2	▲ 44.4	▲ 38.9	▲ 55.6	▲ 50.0	▲ 38.9	5.6	▲ 16.7	▲ 27.8	▲ 16.7	▲ 27.8	▲ 27.8	▲ 5.6	▲ 22.2	11.1	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 27.8	▲ 22.2	↗	5.6	▲ 33.3
建設業	▲ 45.0	▲ 50.0	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 15.0	▲ 15.8	▲ 26.3	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 36.8	▲ 26.3	▲ 26.3	▲ 36.8	5.3	▲ 36.8	▲ 21.1	▲ 21.1	▲ 21.1	→	0.0	▲ 5.3
卸売業	▲ 33.3	▲ 55.6	▲ 44.4	▲ 11.1	▲ 55.6	▲ 11.1	▲ 55.6	▲ 11.1	▲ 22.2	0.0	▲ 11.1	44.4	▲ 11.1	0.0	▲ 12.5	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 62.5	▲ 37.5	↗	25.0	▲ 50.0
小売業	▲ 69.4	▲ 83.3	▲ 66.7	▲ 41.7	▲ 55.6	▲ 41.7	▲ 36.1	▲ 31.4	▲ 51.4	▲ 31.4	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 34.3	▲ 25.7	▲ 42.9	▲ 31.4	▲ 62.9	▲ 42.9	↗	20.0	▲ 51.4
サービス業	▲ 38.9	▲ 50.0	▲ 55.6	▲ 38.9	▲ 50.0	▲ 33.3	▲ 38.9	▲ 27.8	▲ 44.4	▲ 5.6	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 27.8	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 11.1	0.0	↗	11.1	▲ 16.7
全産業	▲ 44.0	▲ 62.2	▲ 44.2	▲ 31.1	▲ 48.3	▲ 31.2	▲ 36.9	▲ 16.1	▲ 32.2	▲ 18.2	▲ 19.4	▲ 15.9	▲ 27.7	▲ 15.9	▲ 22.3	▲ 11.6	▲ 30.1	▲ 26.9	▲ 37.1	▲ 24.7	↗	12.4	▲ 31.2

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

業況判断DI(全産業平均)

年次	1~3	4~6	7~9	10~12
2020	44.0	62.2	44.2	31.1
2021	48.3	31.2	36.9	16.1
2022	32.2	18.2	19.4	15.9
2023	27.7	15.9	22.3	11.6
2024	30.1	26.9	37.1	24.7

花巻市の売上額DIは、全産業平均15.4ポイント増加(▲23.3→▲7.7)し、マイナス幅が大幅に縮小した。産業別に見ると、建設業は10.5ポイント、卸売業は25.0ポイント、サービス業は44.4ポイント増加し、卸売業、サービス業は5期ぶりにマイナス域を脱した。製造業、小売業はほぼ横ばいを示した。

全国の調査結果では、全産業では、▲14.3(前期差5.8ポイント減)と2期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業で▲13.8(前期差3.1ポイント減)と2期ぶりにマイナス幅が拡大した。また、非製造業で▲14.5(前期差6.6ポイント減)と2期ぶりにマイナス幅が拡大した。

年	2020				2021				2022				2023				2024					前期 増減		来期 予想
月期	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12				
製造業	▲ 66.7	▲ 77.8	▲ 50.0	▲ 22.2	▲ 61.1	▲ 27.8	▲ 38.9	38.9	▲ 27.8	▲ 22.2	▲ 33.3	44.4	▲ 27.8	▲ 22.2	▲ 33.3	27.8	▲ 50.0	0.0	▲ 5.6	▲ 5.6	→	0.0	▲ 27.8	
建設業	▲ 40.0	▲ 80.0	5.0	▲ 20.0	▲ 45.0	▲ 20.0	0.0	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 52.6	▲ 31.6	▲ 10.5	▲ 42.1	▲ 42.1	10.5	▲ 15.8	▲ 47.4	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 10.5	↗	10.5	10.5	
卸売業	▲ 33.3	▲ 66.7	▲ 44.4	▲ 22.2	▲ 77.8	▲ 33.3	▲ 66.7	0.0	▲ 33.3	33.3	0.0	33.3	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 100.0	▲ 25.0	▲ 12.5	12.5	↗	25.0	▲ 37.5	
小売業	▲ 77.8	▲ 75.0	▲ 61.1	▲ 58.3	▲ 77.8	▲ 44.4	▲ 16.7	▲ 40.0	▲ 65.7	▲ 11.4	▲ 8.6	▲ 40.0	▲ 54.3	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 48.6	▲ 60.0	▲ 28.6	▲ 48.6	▲ 51.4	→	▲ 2.9	▲ 54.3	
サービス業	▲ 50.0	▲ 61.1	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 72.2	▲ 38.9	▲ 38.9	▲ 16.7	▲ 50.0	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 5.6	5.6	5.6	▲ 16.7	▲ 50.0	▲ 5.6	▲ 27.8	16.7	↗	44.4	▲ 11.1	
全産業	▲ 53.6	▲ 72.1	▲ 36.8	▲ 33.4	▲ 66.8	▲ 32.9	▲ 32.2	▲ 8.8	▲ 39.6	▲ 12.8	▲ 16.9	3.2	▲ 32.6	▲ 19.0	▲ 12.4	▲ 15.7	▲ 61.5	▲ 17.1	▲ 23.1	▲ 7.7	↗	15.4	▲ 24.0	

売上額DI(全産業平均)

年次	1~3	4~6	7~9	10~12
2020	53.6	72.1	36.8	33.4
2021	66.8	32.9	32.2	8.8
2022	39.6	12.8	16.9	3.2
2023	32.6	19.0	12.4	15.7
2024	61.5	17.1	23.1	7.7

花巻市の経常利益D Iは、全産業平均で16.2ポイント増加し、2期ぶりにマイナス幅が縮小（▲41.6→▲25.4）した。産業別に見ると、製造業、建設業、卸売業、小売業はマイナス幅が縮小した。来期の見通しは建設業、卸売業は好転し、製造業、小売業、サービス業は悪化を見込んでいる。

全国の調査結果では、▲23.9（前期差0.8ポイント減）とやや低下し、3期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業で▲23.8（前期差0.2ポイント減）とやや低下し、2期連続してマイナス幅が拡大した。また、非製造業で▲23.9（前期差0.9ポイント減）とやや低下し、3期ぶりにマイナス幅が拡大となった。

年	2020				2021				2022				2023				2024				前期 増減		来期 予想
月期	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12			
製造業	▲ 33.3	▲ 72.2	▲ 72.2	▲ 66.7	▲ 72.2	▲ 38.9	▲ 38.9	0.0	▲ 44.4	▲ 38.9	▲ 22.2	▲ 38.9	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 27.8	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 38.9	▲ 16.7	↗	22.2	▲ 33.3
建設業	▲ 35.0	▲ 70.0	▲ 35.0	▲ 40.0	▲ 35.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 42.1	▲ 31.6	▲ 42.1	▲ 36.8	▲ 52.6	▲ 42.1	▲ 47.4	▲ 26.3	▲ 26.3	▲ 68.4	▲ 26.3	▲ 36.8	▲ 15.8	↗	21.1	▲ 10.5
卸売業	▲ 33.3	▲ 55.6	▲ 44.4	▲ 11.1	▲ 44.4	▲ 44.4	▲ 55.6	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 11.1	22.2	11.1	▲ 11.1	▲ 12.5	▲ 37.5	0.0	▲ 50.0	▲ 37.5	▲ 50.0	▲ 37.5	↗	12.5	▲ 25.0
小売業	▲ 58.3	▲ 77.8	▲ 69.4	▲ 50.0	▲ 66.7	▲ 52.8	▲ 47.2	▲ 37.1	▲ 45.7	▲ 40.0	▲ 28.6	▲ 51.4	▲ 48.6	▲ 31.4	▲ 34.3	▲ 34.3	▲ 40.0	▲ 34.3	▲ 60.0	▲ 57.1	→	2.9	▲ 62.9
サービス業	▲ 61.1	▲ 61.1	▲ 72.2	▲ 88.9	▲ 66.7	▲ 38.9	▲ 44.4	▲ 38.9	▲ 55.6	▲ 33.3	▲ 38.9	▲ 44.4	▲ 55.6	▲ 16.7	▲ 11.1	▲ 33.3	▲ 27.8	▲ 33.3	▲ 22.2	0.0	↗	22.2	▲ 16.7
全産業	▲ 44.2	▲ 67.3	▲ 58.7	▲ 51.3	▲ 57.0	▲ 43.0	▲ 41.2	▲ 28.1	▲ 39.9	▲ 33.1	▲ 20.9	▲ 35.2	▲ 38.1	▲ 24.9	▲ 26.3	▲ 24.3	▲ 43.9	▲ 29.6	▲ 41.6	▲ 25.4	↗	16.2	▲ 29.7

経常利益DI(全産業平均)

年次	1~3	4~6	7~9	10~12
2020	▲ 44.2	▲ 67.3	▲ 58.7	▲ 51.3
2021	▲ 57.0	▲ 43.0	▲ 41.2	▲ 28.1
2022	▲ 39.9	▲ 33.1	▲ 20.9	▲ 35.2
2023	▲ 38.1	▲ 24.9	▲ 26.3	▲ 24.3
2024	▲ 43.9	▲ 29.6	▲ 41.6	▲ 25.4

資金繰りDI ▲18.8(全国平均▲14.2)

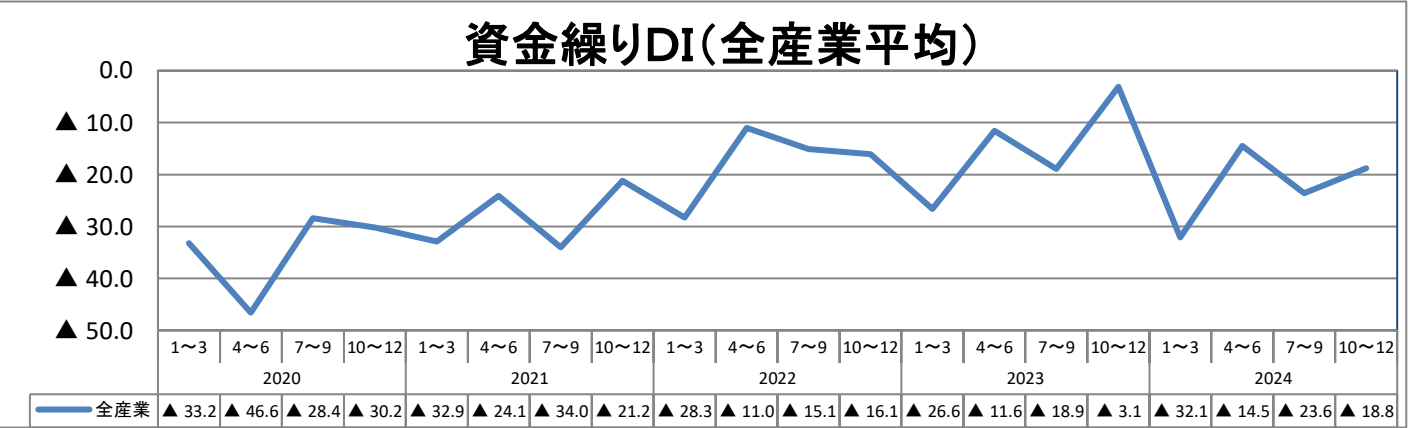
花巻市の資金繰りDIは、全産業平均で4.8ポイントマイナス幅が縮小（▲23.6→▲18.8）し、2期ぶりにマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、小売業、サービス業はマイナス幅が縮小、製造業、建設業は横ばい、卸売業はマイナス幅が拡大した。来期の見通しは、建設業、卸売業で好転、製造業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大すると予想している。

全国の調査結果では、▲14.2（前期差2.5ポイント減）と2期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業で▲14.6（前期差1.9ポイント減）と3期連続してマイナス幅が拡大した。また、非製造業で▲14.2（前期差2.8ポイント減）と2期ぶりにマイナス幅が拡大した。

資金繰りDI(前期比)

年	2020				2021				2022				2023				2024				前期増減		来期予想
月期	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12			
製造業	▲27.8	▲44.4	▲27.8	▲27.8	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲16.7	0.0	▲27.8	▲27.8	▲22.2	▲22.2	→	0.0	▲33.3
建設業	▲30.0	▲55.0	5.0	▲15.0	▲20.0	▲15.0	▲20.0	▲10.5	▲21.1	▲21.1	0.0	▲21.1	▲31.6	▲15.8	▲15.8	15.8	▲36.8	▲5.3	▲21.1	▲21.1	→	0.0	▲10.5
卸売業	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲22.2	▲44.4	▲11.1	▲22.2	11.1	▲11.1	11.1	▲11.1	0.0	▲25.0	0.0	▲25.0	0.0	▲12.5	▲25.0	↘	▲12.5	0.0
小売業	▲52.8	▲61.1	▲41.7	▲41.7	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲34.3	▲42.9	▲22.9	▲25.7	▲42.9	▲45.7	▲14.3	▲37.1	▲25.7	▲42.9	▲28.6	▲45.7	▲25.7	↗	20.0	▲42.9
サービス業	▲33.3	▲38.9	▲44.4	▲55.6	▲55.6	▲11.1	▲44.4	▲33.3	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲5.6	▲27.8	▲11.1	▲16.7	0.0	↗	16.7	▲5.6
全産業	▲33.2	▲46.6	▲28.4	▲30.2	▲32.9	▲24.1	▲34.0	▲21.2	▲28.3	▲11.0	▲15.1	▲16.1	▲26.6	▲11.6	▲18.9	▲3.1	▲32.1	▲14.5	▲23.6	▲18.8	↗	4.8	▲18.5

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



従業員数DI ▲8.3(全国平均▲3.7)

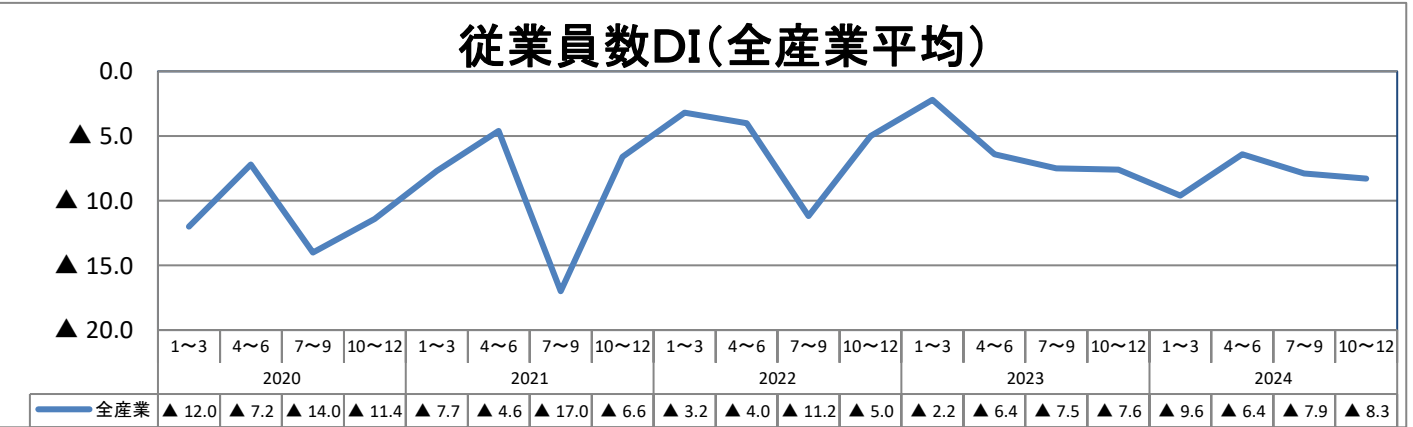
花巻市の従業員数DIは、全産業平均で0.4ポイントマイナス幅が拡大（▲7.9→▲8.3）し、2期連続マイナス幅が拡大した。産業別に見ると建設業、卸売業、小売業は回復、製造業、サービス業はマイナス域に入った。来期の見通しは製造業は好転し、非製造業は横ばいを予想している。

全国の調査では、▲3.7（前期差0.3ポイント減）とやや低下し、2期連続してマイナス幅が拡大し不足感が強まった。産業別に見ると、建設業でマイナス幅が縮小し、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

従業員数DI(前年同期比)

年	2020				2021				2022				2023				2024				前期増減		来期予想
月期	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12			
製造業	▲16.7	▲5.6	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	0.0	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	0.0	0.0	▲11.1	↘	▲11.1	0.0
建設業	▲10.0	▲25.0	▲20.0	▲10.0	▲5.0	5.0	▲10.0	▲5.3	▲10.5	5.3	▲5.3	0.0	0.0	▲5.3	▲5.3	0.0	▲15.8	▲5.3	▲15.8	▲10.5	↗	5.3	▲10.5
卸売業	▲11.1	11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	▲22.2	▲11.1	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	0.0	↗	12.5	0.0
小売業	▲11.1	0.0	0.0	▲2.8	0.0	0.0	▲8.3	▲5.7	▲5.7	▲2.9	▲28.6	▲2.9	▲5.7	▲8.6	▲8.6	▲8.6	▲8.6	▲8.6	▲11.4	▲8.6	→	2.9	▲8.6
サービス業	▲11.1	▲16.7	▲16.7	▲16.7	0.0	0.0	▲5.6	▲5.6	5.6	▲16.7	▲38.9	0.0	5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	▲11.1	↘	▲11.1	▲11.1
全産業	▲12.0	▲7.2	▲14.0	▲11.4	▲7.7	▲4.6	▲17.0	▲6.6	▲3.2	▲4.0	▲11.2	▲5.0	▲2.2	▲6.4	▲7.5	▲7.6	▲9.6	▲6.4	▲7.9	▲8.3	→	▲0.4	▲6.0

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



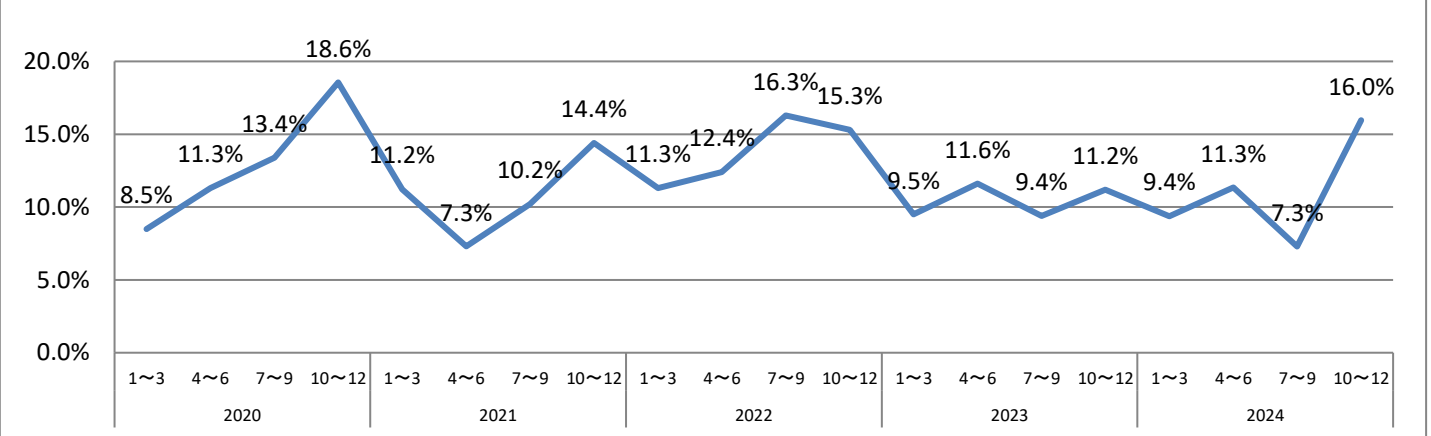
設備投資動向

- ・ 今期設備投資を実施した企業の割合は16.0%（前期7.3%）であり2期ぶりに増加した。
- ・ 来期設備投資を計画している企業の割合は9.6%（前期12.5%）となり、設備投資予定の企業が減少した。
- ・ 全国調査結果では17.5%（前期17.5%）と横ばい。来期の見通しは16.0%と減少を見込んでいる。

設備投資動向（今期）

年	2020				2021				2022				2023				2024			
月期	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12
全産業	8.5%	11.3%	13.4%	18.6%	11.2%	7.3%	10.2%	14.4%	11.3%	12.4%	16.3%	15.3%	9.5%	11.6%	9.4%	11.2%	9.4%	11.3%	7.3%	16.0%

設備投資実施状況の推移（全産業平均値）



直面している経営上の問題点

【花巻市の調査における経営上の問題点と順位】

製造業	1位	人件費以外の経費の増加	31.0%
	2位	材料等仕入単価の上昇	16.7%
	3位	需要の停滞	11.9%
建設業	1位	材料価格の上昇	25.9%
	2位	熟練技術者の確保難	14.8%
	2位	人件費の増加	14.8%
卸売業	1位	人件費以外の経費の増加	25.0%
	2位	仕入単価の上昇	20.8%
	3位	従業員の確保難	12.5%
小売業	1位	仕入単価の上昇	24.1%
	2位	消費者ニーズの変化	13.3%
	3位	需要の停滞	12.0%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	31.0%
	2位	利用料金の低下・上昇難	13.8%
	2位	店舗・倉庫の老朽化	13.8%

【全国調査における経営上の問題点と順位】

製造業	1位	原材料価格の上昇	29.3%
	2位	需要の停滞	18.4%
	3位	従業員の確保難	9.8%
建設業	1位	材料価格の上昇	31.9%
	2位	従業員の確保難	20.9%
	3位	熟練技術者の確保難	8.2%
卸売業	1位	仕入単価の上昇	27.8%
	2位	需要の停滞	20.0%
	3位	人件費の増加	10.0%
小売業	1位	仕入単価の上昇	25.8%
	2位	消費者ニーズの変化への対応	14.0%
	3位	需要の停滞	12.4%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	25.7%
	2位	利用者ニーズの変化への対応	11.3%
	3位	従業員の確保難	11.2%